

所管課	産業振興部産業活性化室															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			11 農業			03 農空間の多面的な機能の充実を図る									
事業：グリーンツーリズム推進事業										整理番号	1288					
目的	本市の特徴的な地域資源である森林や里山、谷間に広がる農空間などを活かし、森林体験や里山体験ができるよう環境づくりを行う。															
目標	滝畑ダム湖畔への門扉設置と小学生への森林教育。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		200		コスト情報・評価	総コスト(千円)		5,755		総合評価	B		妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		200		内訳	事業費		200		評価理由	効率性		A		
		国府支出金		0			人件費		5,555			有効性		B		
		地方債		0			公債費		0			植樹地の管理と森林教育により、小学生に対し、豊かな自然の大切さを学びきっかけづくりができた。				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		51							
							世帯あたり(円)		122							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	滝畑ダム湖畔への門扉の設置や小学生への森林教育を通じて、森林体験や里山体験ができる環境づくりができ、大変貢献している。										
今後の方向性	一つのポイントとして実施していた広葉樹の植栽については、一定その区域内での植栽は終了したので、今後は適宜必要な管理を行うこととし、滝畑地区に限らず本市の里山景観の残る地域などを中心に農作業や山仕事など、その地域固有の文化や風俗・習慣などに培われた日々の生活を体験することにツーリズムの価値を見出し、これを行う主体が地域の人々であることがグリーンツーリズムの本質であるということを十分に認識し、今後は地域活性・交流拠点整備事業の中での農業振興・観光振興のツールとして、展開を図っていく。															

事業優先順位	1 細事業：グリーンツーリズム										整理番号	01		
目的	本市の特徴的な地域資源である森林や里山、谷間に広がる農空間などを活かし、森林体験や里山体験ができるよう環境づくりを行う。													
目標	滝畑ダム湖畔への門扉設置と小学生への森林教育。													
事業実施主体	一部委託	事業開始年	平成22年度	根拠法令										
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度	比較					
	財源内訳	一般財源		200			内訳	事業費		5,755				
		国府支出金		200				人件費		200				
		地方債		0				公債費		5,555				
		その他特定財源		0				一人あたり(円)		0				
				0				世帯あたり(円)		51				
		0		職員数(人)		122								
		0		再任用職員数(人)		0.70								
		0				0.00								
今後の方向性	一つのポイントとして実施していた広葉樹の植栽については、一定その区域内での植栽は終了したので、今後は適宜必要な管理を行うこととし、滝畑地区に限らず本市の里山景観の残る地域などを中心に農作業や山仕事など、その地域固有の文化や風俗・習慣などに培われた日々の生活を体験することにツーリズムの価値を見出し、これを行う主体が地域の人々であることがグリーンツーリズムの本質であるということを十分に認識し、今後は地域活性・交流拠点整備事業の中での農業振興・観光振興のツールとして、展開を図っていく。													
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民、市外住民									
	A	A	B											

## 事業：グリーンツーリズム推進事業

### 1. 未来につなぐふるさとの森づくり事業

滝畑地区において森林体験や里山体験ができるよう環境づくりを行うため、滝畑ダム湖畔に開閉可能な門扉を設置した。また小学校での森林教育や滝畑ダム湖畔において小学生の手による植樹および間伐体験の支援を行った。

## 細事業：グリーンツーリズム

### 1. 未来につなぐふるさとの森づくり事業

滝畑地区において森林体験や里山体験ができるよう環境づくりを行うため、滝畑ダム湖畔に開閉可能な門扉を設置した。また小学校での森林教育や滝畑ダム湖畔において小学生の手による植樹および間伐体験の支援を行った。

#### (1) 小学生への森林教育

滝畑レイクパーク、滝畑ダム湖畔において、小学校と連携した環境教育への学習メニューの一つとした取り組みを行った。

##### ① 小学校での森林教育

本市の森林や環境について学習している高向小学校5年生に対し、市農林課職員を講師として、本市の森林環境に関する特別授業を行った。

児童たちは、本市をとりまく森林環境について学び、日頃の環境についての学びを深めた。

実施日 平成24年10月9日（火）

場 所 高向小学校

対象人数 高向小学校5年生41名



##### ② 滝畑ダム湖畔で植樹

河内長野森林ボランティア「トモロス」のメンバーの協力のもと、滝畑レイクパーク前の滝畑ダム湖畔において、高向小学校5年生の手により、クヌギ、コナラといった小学校で育てた苗木8本の植樹が行われた。また植樹の後、滝畑レイクパーク敷地内で、間伐作業の体験を行ったり、昔ながらの間伐作業の際に用いられた方法であるロープ上げや、間伐作業で切り出した木をのこぎりで決められた長さの丸太にする玉切りなどを行った。日常で経験出来ない体験をし、豊かな自然の大切さを学んでいた。

実施日 平成25年2月22日（金）

場 所 滝畑ダム湖畔、滝畑レイクパーク敷地

参加者 高向小学校5年生41名

河内長野森林ボランティア「トモロス」7名



#### (2) 滝畑ダム湖畔の整備

滝畑地区において森林体験や里山体験ができるよう環境づくりを行うため、前々年度から行ってきた植樹地を管理するための開閉可能な門扉を設置した。